

【オリコンサルグローバルが施工監理担う 比マニラ首都圏地下鉄 CP105 工区が起工】

比マニラ首都圏地下鉄
CP105工区が起工

オリコンサルグロー
バルが施工監理担う

オリエンタルコンサル
タングローバルが施工監理
を担当する「フィリピン国
マニラ首都圏地下鉄CP1
05工区」が起工した。13日
に現地で起工式が開かれ、
フィリピンからフェルディ
ナンド・マルコス大統領や
ジョバンニ・ロペス運輸鉄
道相代行ら、日本から遠藤
和也駐フィリピン特命全權
大使、馬場隆国際協力機構



起工式には両国の要人・代表が多数
出席した（報道発表資料から）

（JICA）フィリピン事
務所長らが出席した。
マニラ首都圏地下鉄は日
本の政府開発援助（ODA）

資金や無償資金協力で整備
を実施。延長34キロ、203
2年の開業を目指し現在工
事が進んでいる。今回起工
したCP105工区は、カ
ラヤアン・ベニョー駅・ポ
ニファシオ・グローバル・
シティ駅を結ぶ1・3キロ区
間。

マニラ首都圏は人口13
00万人を擁し、経済の急
速な発展と一極集中によ
り、交通混雑が悪化の一途
をたどっている。フィリピ